

# 私学ぐんま

16号  
2015



## 目次

● 着任のごあいさつ..... 2	中堅教員研修会に参加して..... 4
群馬県総務部長 深代 敬久	野外研修を終えて..... 5
群馬県総務部学事法制課長 半田 良幸	2014年生涯学習を振り返って..... 5
● 理事長ご挨拶..... 2	● 平成27年度私学団体事業計画..... 6~7
群馬県私学振興会理事長 森本 純生	● 県人事異動..... 8
● 平成27年度事業計画..... 3	● 表彰受賞者..... 8
● 研修報告	● 表紙について..... 8
育英短期大学公開講座について..... 4	● 編集後記..... 8

# 着任のごあいさつ

---



群馬県総務部長 **深代 敬久**

本年4月1日付けで総務部長に着任いたしました深代敬久でございます。これからの群馬県を担う子どもたちの私学教育に携われますことに大きな喜びを感じております。

近年、私立学校を取り巻く環境は大きく変化しており、特に、急激な少子化による園児・児童・生徒の減少は、私学経営にとって大変厳しく大きな問題であると存じております。こうした中で、県内の私立学校がそれぞれ建学の精神に基づきながら、時代の要請に応えられるような人材育成に日々努力されていることは、極めて心強いことであり、これからも引き続き尽力していただきたいと思います。

そのためには、それぞれの学校において、健全かつ安定した運営が行われ、そこで働く教職員の皆様が安心して教育活動に専念できる環境を整備することが何よりも重要であり、私立学校教育の専門支援機関である私学振興会の果たす役割はますます大きくなってまいります。県といたしましても、厳しい財政状況ではありますが、引き続き、私立学校教育の充実・発展に御尽力されている皆様のお役に立てるよう精一杯努力をしております。

終わりに、私学振興会と会員の皆様のますますの御発展と御健勝を御祈念申し上げ、着任のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



群馬県総務部学事法制課 課長 **半田 良幸**

4月1日付けで学事法制課長に着任いたしました。15年も経ちますが、学事文書課勤務当時、皆様方から様々な御指導をいただきましたことに改めて御礼申し上げます。当時の学事文書課から東京事務所へ異動となり、その後、再度の東京事務所勤務から学事法制課への異動となりました。再び私学教育に関われる御縁に感謝いたしますとともに、少しでも私学振興のお役に立てればと思っております。

再度の東京は、大きく変化していて、建設工事が数多く進むなど、人・モノ・資金等の東京一極集中を肌で感じました。この是正に向けて、地方再生が取り組まれています。地方は大変厳しく、教育、私学分野でも同様だと思います。こうした中、着任後いくつかの私立学校を拝見しましたが、新校舎を整備されるなど、教育環境が充実されている状況に安堵いたしました。かねてから少子化の影響等を受け、私学経営は厳しい環境にあります。それぞれの私立学校が建学の精神を守りながら、時代のニーズに対応した人材育成に努め続けてこられた賜と存じます。特色ある教育を実践され、生徒達のために情熱をもって臨んでおられる関係者皆様の並々ならぬ御労苦に深く敬意を表する次第です。

少子化傾向が続く中、私学にはさらに質の高い教育が求められています。県としても、厳しい財政状況ながら、できる限りの支援を続けていきたいと思っております。皆様には、群馬県民の誇りとなる、私学教育のため御尽力いただきますようお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 理事長ご挨拶

---



理事長 **森本 純生**

本県の私立学校は、それぞれの建学の精神に基づき、一貫した教育理念をもって、人材の育成に努めてきました。少子化に伴う人口減少対策が大きな課題となっており、私立学校を取り巻く環境も、ますます厳しくなっております。

このような中で、教育環境の充実や魅力ある教育の振興など、私立学校の果たす役割はますます大きくなっていると考えております。

公益財団法人群馬県私学振興会は、全国でもまれな大学から幼稚園まで私学関係5団体が一体となって、私立学校教育の充実と振興に努めております。

会員の皆様には、就学人口の減少への対応など、それぞれ課題を抱えている中ではありますが、今後とも公教育の一翼を担って、県民の皆さんの修学機会を確保するため、なお一層の御理解と御協力を宜しくお願いいたします。

# 平成27年度 事業計画

## ◆施設・設備整備資金融資あっせん事業

資金内容	校舎及び附帯施設の整備事業 校具・教具等設備の整備事業 校地の取得及び造成（利子補給対象外） 本会が特に必要と認めた事業				融資金額	2,000万円（特例：4,000万円）
					融資期間	6年以内（融資年度は措置）
					融資利率	0.75% 振興会より0.40%の利子補給あり。なお、土地については利子補給がないため1.15%
申し込み	受付時期	5月上旬	8月上旬	11月上旬	返済方法	元金均等10回償還（3月と9月）
	あっせん時期	7月上旬	10月上旬	12月中旬		

## ◆経営資金貸付事業

資金内容	学校の運営に必要な施設整備資金以外の資金	融資金額	400万円（貸付限度額）
申し込み	毎月15日までに申込書提出	融資期間	1年以内
返済方法	期限一括返済	融資利率	0.15%
取扱機関	群馬県私学振興会		

## ◆広報事業

会報発行	「私学ぐんま」私学が行っている諸事業を周知し、理解を深めるため会報を発行します。		
発行予定	6月・11月	配布先	群馬県内私学教職員等
新聞掲載	「群馬の私学」群馬県の私学を県民の方々に広くアピールするため新聞に掲載します。		
掲載予定	3月		

## ◆私立中学高等学校中堅教員研修（実施 群馬県私立中学高等学校協会）

開催日	8月5日～6日	対象者	中学校・高等学校中堅教員
中堅教員としての心構え・在り方等について理解を深めるとともに、中堅教員として求められる使命感の高揚並びに資質向上を図るため研修します。			

## ◆教職員コミュニケーション研修

開催日	8月19日	対象者	中堅教職員
渉外力、広報宣伝力、プレゼンテーション力の基盤である社会人としてのマナーやコミュニケーション力の向上を図るため研修します。			

## ◆教職員海外研修

開催日	10月18日～25日	対象者	教職員
諸外国の教育の実情を理解し研究・研修を持続することにより、本県私学教育の充実と県民の教育文化の向上に寄与するために研修します。			

## ◆学校法人会計基準研修（共催 群馬県・日本公認会計士協会群馬県会）

開催日	11月11日（予定）	対象者	会計事務担当者・責任者
会計事務担当者等が学校法人会計基準に対する理解を深めることにより、学校経営の合理化・適正化を図るため研修します。			

## ◆群私幼教職員冬季研修大会（実施 群馬県私立幼稚園・認定こども園協会）

開催日	1月20日	対象者	幼稚園教諭
全教職員が一堂に会し、組織的に「幼児教育の本質」を学び合い、保育技術を磨き合うため研修します。			

## ◆私学振興講演会

開催日	1月予定	対象者	会員・一般
私学振興に関する情報提供を行うことにより、私立学校教育の充実及び振興を図り、教育文化の高揚に資することを目的に研修します。			

## ◆生涯学習促進事業（実施 群馬県専修学校各種学校連合会）

開催日	7月～11月予定	対象者	県民の方々
地域における生涯学習の推進を図り、私立学校教育の振興に資するため、学校の実施する公開講座に対し、補助金を交付します。			

## ◆私立大学スポーツ大会事業（実施 群馬県私立大学協会）

開催日	10月10日～11日	対象者	群馬県私立大学生
群馬県私立大学協会と共催し、スポーツ大会の補助金を交付します。			

## ◆私立高等学校生徒指導連絡会議（共催 群馬県・群馬県私立中学高等学校協会）

開催日	7月	対象者	高等学校生徒指導担当教諭
生徒指導上の諸問題について、現況の把握・情報交換及び研究協議等を行い、私立高等学校の生徒指導担当教諭の指導力の向上を図るため研修します。			

# 平成26年度 育英短期大学 公開講座について

## 育英短期大学 地域連携推進室

育英短期大学では、地域貢献活動の一環として、専任教員による公開講座を定期的実施しています。26年度については、新設された「地域連携推進室」が地域連携推進事業の一環として公開講座の企画・運営を行い、本学の教育・研究の成果を広く社会に公開し、地域社会の教育文化の向上を目的に公開講座を計15講座実施いたしました。

実施状況ですが、より多くの方たちに参加してもらえるよう多種多様な内容と講座を企画し開講しましたが、募集定員に対して、参加者が多いところで30名弱、少ないところは若干名と予想以上に参加者が少ない結果となりましたが、少人数開講の長所も確認できました。

今年度の特徴として、参加者は生涯学習として教養を深めることを目的として参加された定年退職された方が比較的多く、非常に熱心に受講される姿が印象的でした。参加者からの教養系講座の充実を望む感想もあり、教養系の講座の一定の受容が感じられました。

今後、地域社会のニーズやテーマに沿ったターゲットを定め、広報活動を行うなど、今回の経験を生かした企画案を作成していきたいと考えています。

27年度も保育学科、現代コミュニケーション学科の教員等が講師となり、新たな講座を開講いたします。

早々に方向性を明確化して、新年度への新たな活動を実践していきたいと考えています。

## 平成26年度 公開講座日程と内容

回	講師名 (専任教員)	講座内容	実施日
1	渡辺 一洋	作って・演じて・楽しもう！！ 「立ち絵」紙芝居	10月18日(土)
2	泉水 清志	消費行動と心理学	10月18日(土)
3	大島 宗哲	人間はなぜミスをするのか	10月18日(土)
4	星野 利子	親子で楽しむクッキング	11月15日(土)
5	小野澤正喜	タイの中の政治激変の文化的・ 歴史的背景	11月15日(土)
6	小池 庸生	生活の中の心理学 ～なぜ騙されるのか？～	11月15日(土)
7	松本 尚	親子バレーボール教室	12月20日(土)
8	三浦 哲也	複合民族国家マレーシア成立の政治史	12月20日(土)
9	原 紘子	英語とメディア・リテラシーの活用	12月20日(土)
10	正保 佳史	子どもレスリング教室	1月10日(土)
11	藤島喜代仁	ホスピタリティ・トレーニング ～おもてなしの気持ちを込めるためには～	1月10日(土)
12	柳川 美麿	生活習慣病予防のための運動講座 ～中高年者を対象として～	1月10日(土)
13	大屋 陽祐	発達障害に対する支援 ～心に寄り添う支援を通して～	2月7日(土)
14	周東 聡子	プレゼンテーション教室	2月7日(土)
15	櫻田 涼子	「コーヒーの世界」 ～東南アジアの社会的喫茶空間の事例を中心に～	2月7日(土)



# 中堅教員研修会に 参加して

## 白根開善学校高等部 阿部 圭吾



他校の先生方と意見交換する機会が少ないので、実りある貴重な研修会でした。混沌とした現代を生きる子供たちを全力でサポートしようという想いは各先生方共通で、前向きな刺激を受けることができました。

初日は主に中堅教員に何が求められているかという内容でした。その中で、生徒理解が目指すべきゴールであり、生徒個人を理解するには組織で取り組むべき、という言葉にハッとしました。つまり、和を保てば学校が活性化し生徒が生き生きする、その原動力となるのが中堅教員の役割なのだ気付きました。そして、生徒理解に至るには、「らしく生きる」援助、傾聴を重視したカウンセリングが必須だということです。

2日目は、「生徒指導」そして「保護者との関係」という、より実践的なトピックの講義でした。生徒指導

では、いじめや暴力という昨今取り上げられているケースが挙げられましたが、生徒を導くには、あらゆる場面を想定して準備しておく不断努力が必要だということ。保護者との関わりでは、先延ばしせず懇切丁寧に学校が一枚岩になって対応すべきだということ。どちらの講義でも「子どもが中心」という概念を忘れないようにと何度も強調されていたのが印象的でした。

研究協議では、大別すると「携帯電話トラブル」と「不登校対応」が挙げられました。急速進化を遂げた携帯電話やSNSのトラブル、それに伴って悪循環に陥る子供たち、それらの対処に奔走している各校の努力の跡が報告されました。また、不登校生徒への対応はマニュアルがないため、各先生方の経験から沢山の助言を吸収することができました。全員がとても真剣で、あらゆる場面でのメモ書きや聞きからも非常に有意義な協議であったと感じています。

本研修を通して、リアルな課題と向き合っヒントを得て、今後更に謙虚に研鑽したいと思います。ご指導いただいた先生方、研修会を運営していただいた方々に心より感謝いたします。ありがとうございました。



## 野外研修を終えて

元 のびのび幼稚園 阿久沢 ひとみ

6月28日、29日と国立赤城青少年交流の家にて行われた野外研修に参加させて頂きました。研修当初は不安が大きく緊張していましたが、二日間を今振り返ってみるととても有意義に過ごすことが出来たと実感しています。

一日目は天候が雨であったため、室内でアイスプレイングやプロジェクトアドベンチャーを行いました。ボールを使って自己紹介も混ぜながら体を動かし、少人数のグループになって文字並べゲーム、簡単なリズム遊びなどを行うことで、机の上ではなく自分で考えること、行動することを体験することが出来ました。また、普段の保育にはもちろんの事、ちょっとした園行事にも生かすことが出来るものだと思います。夜には創作活動として、クラフトナイフを使いながらスーパー竹とんぼ作りを行いました。使い慣れない道具で行う創作活動は難しく、試行錯誤しながらでしたが何とか作りあげることが出来ました。普段の保育の中で、子ども達が上手にハサミが使えないもどかしさや、のりの量を調節できない気持ちを感じることが出来、これからの保育の中で子ども達の現状把握をしっかりと行いながら気持ちに寄り添っていきたいと思います。

ました。

二日目は野外炊飯を班ごとに分かれて行いました。火を起こす係り、野菜を切る係り、お米を準備する係りなど、それぞれが決められたルール、作り方がない中カレーを作りました。自分たちで役割分担をして、必要な物を準備し、薪を組むところからカレーを作るのは想像していた以上に大変な作業でしたが、初めて出会った仲間と協力してカレーを作り上げるという体験は私の中で忘れられない経験になりました。協力して何かを作り上げること、協力して何かを経験することの大切さを子ども達に伝えていければと思います。この研修を通して、普段ではなかなかできない体験をさせて頂き、学べたことを嬉しく思います。これからこの研修での経験を活かしながら日々の保育に励んでいきたいと思っています。



## 2014年生涯学習を振り返って

中央情報経理専門学校高崎校 栗原 健一

本校の生涯学習講座では毎年パソコンの実習を実施しております。過去にはデジカメ写真の加工編集やFacebookの使い方入門などを企画して好評を博してきましたが、今年度はまだまだ潜在的なご要望があるかと思い「ワード・エクセル入門」を企画いたしました。

日程は8月20日、21日の二日間で6名の方に参加いただきまして講座を進めました。

今回使用した文章作成の「ワード」と表計算の「エクセル」は広く世の中に普及しており多くの方が日常的に利用しているソフトですが、数年おきに新しいバージョンが発表されてその度に多機能になってきています。それが逆に初心者にとっては親しみづらい存在となってしまっているようです。更に2007年バージョンからは画面構成が刷新されましたが、それ以前のワード、エクセルに慣れ親しんだ方々にとっては混乱を招く要因にもなってしまいました。

そこで今回は「入門」と題して、普及が進んでいる

2010年バージョンを教材に平易な説明を心掛けて通常使用する機能に的を絞って実習を行いました。1日目と2日目の午前中はワードを使って図表を含む簡単な文章の作成を行い、2日目の午後はエクセルを使って簡単な関数の使い方を解説し家計簿やお小遣い帳にも応用が利くことを体験してもらいました。

初心者を対象とした入門ではありましたが、そんな中でも参加された方々のスキルは様々で操作をするなかで「ほう！」と感嘆の声を上げられる方や、積極的に質問をされる方など反応も様々でした。

短期間ではありましたが皆さんそれぞれに得るものがあつたのではないかと思います。

そして今回受講の方々は私よりも年上の方が大半でしたが謙虚に学習に集中する姿は普段授業で接している二十歳前後の学生たちとはまた違った雰囲気であり、生涯を通して学ぶことの大切さを私自身も再認識させていただける機会となりました。



# 平成27年度 私学団体 事業計画

## 【群馬県私立大学協会】

事業名	実施年月日	実施内容
総会	群馬県私立大学協会総会	平成27年度事業計画等
会議	代表者会議	平成28年度事業計画等
	広報担当者会議	未定
	高等教育懇談会	未定
大会	私立大学スポーツ大会	10月10日・11日
広報	PRコマercialの放映	6月上旬から3カ月間(予)
	学生募集広告等	5月下旬・10月中旬(予)

## 【群馬県専修学校各種学校連合会】

事業名	日程	事業の内容
諸会議	定時総会	6月15日
	理事会・正副会長会議	5月 3月 随時
	会計監査	4月22日
	各種委員会	随時
研修事業	教職員研修	3月下旬
	設置者研修	1月
	部会活動	随時
	北関東信越 ブロック大会	8月28日
	ブロック会議	11月予定
職業教育事業	職業教育推進事業	9月～10月
	職業教育連携事業 (講師派遣事業)	随時
広報事業	新聞広告	9月～10月 3月
	ホームページ更新	6月
生涯学習事業	生涯学習促進事業	6月中旬 7月～1月
講習会	教育講習	7月18日 19日 11月
検定及び認定事業	技術検定	1月17日 2月20日
	教員資格認定	3月31日 3月1日
教員免許事業	専修学校教員免許交付	9月26日 27日 10月28日
その他の活動	表彰事業	2月

【群馬県私立中学高等学校協会】

事業名		実施年月日	会場等
総 会	群馬県私立中学高等学校協会総会・定例会	5月13日～14日	渋川市伊香保町「塚越屋七兵衛」
		3月4日	樹徳高等学校
定 例 会	7月定例会	7月10日	ラシーネ
	9月定例会	9月11日	前橋育英高等学校
	11月定例会	11月13日	常磐高等学校
	1月定例会	1月15日	新島学園中学校・高等学校
会 議	私立高等学校生徒指導連絡会議	6月～7月予定	群馬県公社総合ビル
	県中学校長会進路指導部との連絡協議会	6月26日	ラシーネ
研 修	中堅教員研修	8月5日～6日	渋川市伊香保町「ホテル天坊」
	教科研修会	9月25日	樹徳高等学校
	管理職等研修	10月9日	群馬県公社総合ビル
	教務担当者研修会	11月19日	群馬県公社総合ビル
適 性 検 査	私立中学・高等学校教員適性検査	8月22日	高崎商科大学
保 護 者 会	県私立中学高等学校保護者会連合会総会	5月28日	ラシーネ
	県私学保護者会連合会理事会・学校見学会	9月18日	白根開善学校
	同上	2月19日	樹徳高等学校

【群馬県私立幼稚園・認定こども園協会】

開催事業	実施日	会場	主催	備考
新規採用教員研修会（前期Ⅰ）	27.4.2(木)	群馬県公社総合ビル	群私幼（県補助事業）	
新規採用教員研修会（前期Ⅱ）	27.4.21(火)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	公私合同
群私幼定時総会	27.5.12(火)	ラシーネ	群私幼	
全日私幼連 定時総会	27.5.20(水)	私学会館	全日私幼連	代表者のみ
群私幼PTA総会	27.5.28(木)	群馬県公社総合ビル	群私幼・PTA連合会	
新規採用教員研修会（前期Ⅲ）	27.6.1(月)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	公私合同
主任研修会	27.6.10(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
群馬県幼稚園教育課程研究協議会	27.6.18(水)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	
野外教育研修会	(休 止)			
就職説明会	27.7.12(日)（予定）	前橋市：ラシーネ（予定）	群私幼	
新規採用教員研修会（中期Ⅰ）	27.7.21(火).22(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	日帰り
園児送迎用バス運転者講習会	27.7.22(水)	赤城自動車教習所	群私幼	
夏季研修会（初級講座）	27.7.23(木).24(金)	伊香保天坊	群私幼	日帰り
新規採用教員研修会（中期Ⅱ）	27.7.28(火)～30(木)	県立妙義青少年自然の家	群馬県（県委託事業）	2泊3日：公私合同
関東地区教員研修（茨城）大会	27.8.4(火).5(水)	つくばつくば国際会議場 他	全日私幼連関東地区会	
夏季研修会（中級講座）	27.8.10(月).11(火)	伊香保天坊	群私幼	1泊2日
夏季研修会（上級講座）	27.8.17(月).18(火)	伊香保天坊	群私幼	1泊2日
第6回 幼児教育実践学会	27.8.18(火).19(水)	福島県：郡山市	全日幼児教育研究機構	
私立幼稚園教諭等適性検査	27.8.29(土)	高崎商科大学	群私幼	
研究指定園研究発表	27.10.21(水)	元総社幼稚園	群私幼（県補助事業）	
新規採用教員研修会（後期Ⅰ）	27.10.22(木)	高崎商科大学佐藤幼稚園	群馬県（県委託事業）	
群馬県幼稚園教育課程研究協議会	27.10.26(月)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	
設置者・園長全国研修大会	27.10.26(月).27(火)	岩手県：盛岡市	全日私幼連	
関東地区代表者協議会（千葉）	27.11.5(木).6(金)	千葉県：幕張	関東地区会	1泊2日：代表者のみ
設置者・園長研修会①	27.11.16(月)	ホテルメトロポリタン高崎	群私幼	26年度より1日のみ
群私幼研究委員研修会	27.12.25(金)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
群私幼教職員冬季研修大会	28.1.20(水)	伊勢崎市文化会館	群私幼	
新規採用教員研修会（後期Ⅱ）	28.1.21(木)	群馬県総合教育センター	群馬県	公私合同
設置者・園長研修会②・臨時総会	28.2.24(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	

※この日程は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※県幼児教育センター関連研修については研究部事業計画を参照。

【協力事業】

期 日	開催事業	会 場
平成27年 5月13日(水)	幼稚園長等研修①	群馬県総合教育センター
5月28日(木)	幼稚園等5年経験者研修①	群馬県総合教育センター
6月10日(水)	幼稚園等3目年経験者研修①	群馬県総合教育センター
6月17日(水)	幼稚園長等研修②	公開保育(山王幼稚園)
8月4日(火)	幼稚園等5年経験者研修②	群馬県総合教育センター
11月13日(金)	幼稚園等5年経験者研修③	群馬県総合教育センター
平成28年 2月17日(水)	幼稚園等3目年経験者研修②	群馬県総合教育センター

## 県人事異動

長い間ありがとうございました。

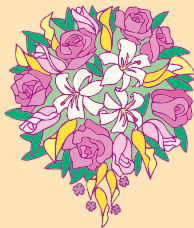
### 転出（新所属）

中村 弘子（健康福祉部こども未来局長）  
湯澤 元（産業経済部商政課次長）  
岡庭 博隆（総務部総務課補佐 企画予算係長）

これからよろしくお願ひします。

### 転入（旧所属）

半田 良幸（東京事務所副所長）  
武井 俊彦（教育委員会総合教育センター次長）  
栗田 知明（自治研修センター研修係長）



## 表彰受賞者

受賞おめでとうございます。

### 旭日双光章

北村学園 理事長 北村 久瑩

### 県総合表彰

学校法人高崎健康福祉大学 理事長・学長 須藤 賢一  
高崎健康福祉大学附属幼稚園 園長 小和瀬 たかみ

### 永年勤続者顕彰

町田 玲子（（認）いずみ幼稚園 主任）  
喜美候部 謙史（榛名愛育幼稚園 園長）  
中島 慶子（明和幼稚園 教諭）  
川島 利彦（専門学校群馬自動車大学校 教員）  
岡本 恵（専門学校群馬自動車大学校 教員）  
秋山 貴男（中央情報経理専門学校  
法人管理本部学園法務室長）  
荻野 恵史（東日本栄養医薬専門学校  
教員 事務局）

## 表紙について

日常の園生活には、子どもの興味や関心、不思議さ、期待、憧れ、楽しさ、喜びが溢れている。着飾ることなく、ごくありふれた普段着の活動の中に、「保育の醍醐味」としての要素もたくさん潜んでいると思う。潜在価値は隠れているから引き出すべきなのか、潜んでいるから大事にそのままにしておくのか？ 質の向上が求められる今、「保育」という教育的な行為がスーパーオーディナリー（超・平凡）であるからこそ、その重みをひしひしと感じます。

（柳/記）

## 編集 後記

大河ドラマ「花燃ゆ」の中で吉田松陰が「君の志は何ですか」と問う場面を何度か見ました。志の重要性は松陰の指摘を俟つまでもなく、『孟子』に「志は気の帥なり（志こそ気力の将帥である）」と記され、古来より重視されていました。さて、教育再生実行会議第7次提言中の求められる人物像に「志」という言葉が含まれていました。時代は今、目標実現に果敢に向かっていく人材を求めているのでしょう。我々私学は志を共にした人々の集まりです。我々は志を一つにして、それぞれの場で私学団体の志を実現させるために、これからも一層尽力していく所存です。

（委員長 鈴木利定）

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 森本純生

広報委員会

鈴木利定・遠山 巍・根岸 弘・柳 晋

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851（振興会）

027(280)6207（退職資金事業）

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>



平成27年6月発行